

## 短歌のプレゼント

12月5日(木)に、「短歌へのいざない」と題し、6年生に短歌について指導して下さった、三枝浩樹様から、卒業を機に、短歌のプレゼントをいただきました。



おもいで 六年生のみなさんへ

三枝 浩樹

蛇蝎(だかつ)のごとく嫌った日々をなつかしむ  
校舎は時のねむれるところ

これからのきみたちの負う人生の  
悲喜(ひき)ことごとくことごとく糧(かて)

最後には校歌のエール 春日小  
舞鶴小の歌がひびきぬ

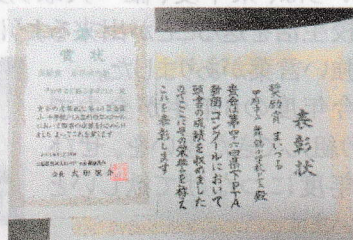
三枝先生より補足

- ・「蛇蝎」(へびとさそり)は人がおそれらうものなたとえ。学校へ行くのが嫌だったり、足が重かった日々もあったかもしれませんね。それでも、友だちと過ごす学校っていいところ、なつかしいところです。卒業してみてそれが身に沁みてわかります。特に小学校はみんなそうだと思います。
- ・「悲喜ことごとくことごとく糧」の「悲喜(ひき)」はかなしみとよろこび。うれしいこともかなしいことも、無駄なものは一つもなく、すべてが「糧」(心のかて。大事なもの)になるように、という祈りの思いです。「ことごとく」を繰り返して「糧」で終わっていますが、これは「糧となるべし」「糧となれかし」という述語動詞が省略されたもので、断定ではありません。そうなってほしい、という願いです。

## PTA 活動ありがとうございました

2月28日(金)、第4回PTA学校委員会が行われました。本会、専門部、各学年での取り組みをふり振り返り、次年度に申し送りました。その後の新旧本会役員会では、役員選出方法等、PTA活動のあり方について話し合われました。令和6年度PTA役員の皆様をはじめ、保護者の皆様、PTA活動へのご協力をありがとうございました。そして、令和7年度の新役員の皆様には、来年度のPTA活動をよろしくお祈りいたします。

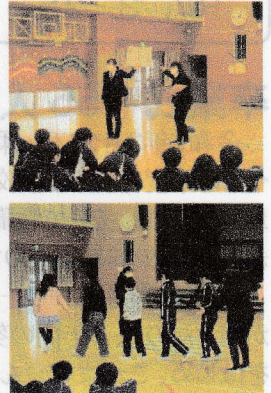
なお、昨年度の情報活動部の皆様の努力の成果として、本校のPTA新聞「まいづる No.34」が県Pの奨励賞だけでなく、「全国小中学校PTA広報紙コンクール」でも奨励賞を受賞しました。積極的に取り組んでいただき、ありがとうございました。



## 新登校班長交通指導

3月12日(水)、甲府市役所 交通安全係の3名の方に来校していただき、新登校班長への交通指導を行いました。班長としての心構えをはじめ、並び方や歩き方など、丁寧に説明していただきました。

翌日からの登校は、新班長が先頭に立ち、6年生が後ろから見守るという体制になります。4月からは新1年生も一緒に登校します。安全第一、そして舞鶴小の児童としてのマナーも大切にしながら、登校してほしいと思います。



## 1年間ありがとうございました

令和6年度は、多くの学校行事を本来の形で実施することができました。授業参観や秋季大運動会、まいづるまつりなど、保護者の皆様には、ご多用な中子ども達が活躍する場面を見守ってくださり、ありがとうございました。地域の皆様におかれましても、子ども達のために季節に応じた楽しい活動を企画して下さり、感謝申し上げます。

3学期、学校では、1月31日(金)に、穴切神社宮司の秋山様が「節分」のお話をしてくださいました。各家庭では邪気を払うための豆まきをしたことと思います。また2月6日(木)には、穴切雅楽会の皆様から6年生が雅楽について学び、演奏も聴かせていただきました。生の音色に子ども達は大変驚いていました。終了後、詳しい内容を質問していた6年生もいました。

2月12日(水)からの3日間は、「地域連携あいさつ運動」を行い、早朝より多くの地域や保護者の皆様にご協力をいただき、明るいあいさつで子ども達を迎えることができました。25日(火)には、「第4回学校運営協議会」を行い、今年度の学校評価、全国学力・学習状況調査、来年度の学校運営協議会について協議を行い、多くの建設的なご意見をいただきました。

保護者の皆様、地域の皆様の大きなご支援やご協力をいただきながら、令和6年度の行事や活動を終えることができ、子ども達一人一人の成長につなげることができました。心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。



6年生が作成した、  
地域・警察の方々へのメッセージ